



# すてい~る

## 目次

### ●特集 第14回定時総会

●「第14回定時総会」を開催	1
●支部だより	4
●平成21年度「特殊鋼販売加工技士」資格認定式	7
●青年部会「第10回定時総会」を開催	9
●チャイルド・スポンサーシップに参加!	10
●突然おじゃま 岩井 大昌 巴鋼鉄(株)専務取締役	11
●私の愉しみ 山内 英司 山進産業(株)代表取締役社長	12
●理事会・委員会報告	13
●事務局だより	14
●全特協オフィシャルテーマ曲 曲名大募集!	裏表紙



社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号(鉄鋼会館)

TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395

ホームページ <http://www.zentokkyo.or.jp>

E-mail [info@zentokkyo.or.jp](mailto:info@zentokkyo.or.jp)

# 「第14回定時総会」を開催



平成22年6月3日(木)、全特協では東京・品川の「ホテルパシフィック東京」において、第14回定時総会を開催しました。

冒頭に竹内会長のあいさつがあり、その後、以下の各議案が、原案通り満場一致で承認されました。

- 第1号議案 平成21年度事業報告書(案)
- 平成21年度収支決算書(案)
- 監査報告書
- 第2号議案 平成22年度事業計画書(案)
- 平成22年度収支予算書(案)
- 第3号議案 役員選任(案)

第3号議案の役員選任では、桑原克己氏(前(財)デジタルコンテンツ協会・事務局長)、金子篤司氏(大洋商事・代表取締役社長)、井上寿一氏(井上特殊鋼・代表取締役社長)の3氏を新任理事として選出。その後、留任の17理事と2監事とともに臨時理事会が行われ、竹内会長、樋口副会長、佐久間副会長をはじめとする現執行部の再任と、桑

原克己氏の新専務理事就任が決定しました。退任された理事は、仕幸英雄氏(全特協・専務理事)、藤田忠義氏(藤田商事・代表取締役社長)、齋賀芳光氏(扇鋼材・代表取締役社長)の3氏。

総会終了後には、チベット音楽家のバイマーヤンジンさんによる講演会「輝いて生きる～夢は実現するためにある～」を開催しました。チベットの



桑原克己氏



金子篤司氏



井上寿一氏

自然や文化からご自身の生い立ちなどを紹介され、日本とチベットの比較を元に、家族のあり方や教育に関するお考えをご講演いただきました。



# 会長あいさつ

(社)全日本特殊鋼流通協会 会長 竹内誠二

## 不況の影響なく滞りなく協会事業が進められた 今期は海外研修の充実も



本日は、第14回の定時総会を開催しましたところ、全国各支部の会員様、員外理事の皆様には、大変お忙しい中ご出席を賜り、まことにありがとうございます。

一昨年9月のリーマン・ショック以降、長期にわたり不況が続いています。特殊鋼業界も例外でなく、大変に厳しい経営環境でした。その影響が、協会活動にも及ぶことが懸念されましたが、皆様のご支援とご協力により、事業も滞りなく遂行され、本日ここでご報告できることをうれしく思います。

特に、当協会事業活動の柱の一つであります特殊鋼販売技士、特殊鋼販売加工技士の研修講座は、昨年から開講しました特殊鋼販売技士「入門編」講

座も含め、各講座とも満員の盛況で、うれしい悲鳴となっています。おかげさまで、有資格者数は1万6929名になりました。

また、今年度は内外交流委員会での海外視察も充実していきます。かつて世界の工場といわれた中国も、今では世界有数のマーケットに変貌しております。そうした、世界情勢の変化に対応しながら、当協会ではあらゆる情報を通じて、会員、賛助会員、関係官庁等からの情報収集と外に向けた情報発信を心がけていきたいと思えます。

最近の永田町界隈では、「鶴は千年、亀は万年、鳩一年」という戯れ歌が流行っているそうです。その鳩山首相が、昨日、就任1年持たずにお辞めになりました。政治については、党利党略に明け暮れるのではなく、私たちの願いである景気対策や景気浮揚策などに力を入れていただき、本来ならば与野党の超党派で真剣に取り組んでほしいものです。

一昨日の新聞報道では、乗用車の国内販売台数が前年同月比で10か月連続上昇しました。大手企業の決算も、多少の濃淡はありますが少しずつ上向いているようです。今月からは子ども手当の支給も始まっており、世の中は少しずつ動き始めているようです。

景気は“気から”ともいわれております。明るく、前向きにプラス思考でこの難局を乗り越えていきましょう。



# 講演会

## 「輝いて生きる～夢は実現するためにある～」



### 【パイマーヤンジン・プロフィール】

チベット・アムド地方出身。名前はチベット語で「蓮の花にのった音楽の神様」の意味。中国国立四川音楽大で西洋オペラを専攻、卒業後は中国各地で数多くのコンサートに出演。

1994年来日し、日本で唯一のチベット人音楽家として全国でコンサート活動を行う。1999年に国連本部コンサート。チベットの学校建設活動も大きな成果を上げ、現在、小学校9校と中学校1校が開校している。

総会終了後は、チベット音楽家のパイマーヤンジンさんによる講演会「輝いて生きる～夢は実現するためにある～」が開催されました。チベットの自然や文化からご自身の生い立ちなどを紹介され、日本とチベットの比較を元に、家族のあり方や教育に関するお考えを

ご講演いただきました。

なかでも、「教育は人に知識と技術を、何よりも自信と誇りを身につけさせる」とした上で、日本の工業製品、ものづくりの優秀さに触れ、「物に対するこだわりと努力、サービスの確かさは日本が世界に誇る部分。最近の日

本人は元気がないようだが、この誇りをもってアジアの代表としてこれからはがんばってほしい。そして、私たちのように問題を抱えている民族を助けてほしい」と結びました。

## 懇談会

総会・講演会終了後の懇談会では、ご来賓の葛岡制紀様(経済産業省製造産業局鉄鋼課課長補佐)が「わが国経済、鉄鋼産業においても今後の環境は厳しく、現在、発展急拡大している海外市場の動向も含め、非常に激しい動きが予想される。確実な品質の鋼材を安定的に供給していくことが、特殊鋼流通業界の普遍的で重要なテーマであると思うが、皆様も強固な経営基盤の構築を進めながら対応してもらいたい。政府としても成長戦略や新産業ビジョンで応援していきたい」とあいさつされました。



続いて、乾杯の発声に立った樋口副

会長は「中国の中小企業は約4200万社といわれる。日本は約430万社だから約10倍だ。そんな中国と、どう関わっていくのがテーマであり、全特協としても情報の収集・発信に努めていかなければいけない」と提言した上で、「第1期竹内体制は非常に苦しい時代の中にあつたが、第2期は上昇気流に乗った2年間になるよう祈念したい」とあいさつ。



和やかな雰囲気で行われた懇談の中締めは、佐久間副会長が「まず申し上げたいのは会員の皆様へのお礼。人材育成をはじめ数多くの事業を行う中、委員をはじめ会員の皆様は打ち合わせから行事の係まで、この不況下に手弁当で参加していただきありがとうございます。今後も、会員の皆様役に役立つような事業を推進するので、さらなるご支援ご鞭撻をいただきたい」とあいさつし、盛況のうちに散会となりました。



# 支部だより

## 支部総会開催

東京支部 開催日時：6月23日(水) 開催場所：東京銀行協会「銀行倶楽部」 出席者：77社(委任状含む)

次の議題を審議、承認した。

- ①平成21年度事業報告書(案)・収支決算書(案)
- ②平成22年度事業計画書(案)・収支予算書(案)
- ③東京支部役員改選(案)

役員改選の結果、人材育成部会副会長に中西房吉氏(青山特殊鋼・取締役総務部長)、広報部会副会長に桐島文昭氏(日立金属工具鋼・首都圏支店長)が新任された。総会終了後の懇談会で、湊支部長は「ブロック会議は今年から2ブロック一緒の開催とし、年2回に拡充強化する予定。また、鉄鋼メーカーだけでなく熱処理や磨棒鋼など、いろいろなメーカーへの見学会も計画している」と事業の抱負を述べると、続いてあいさつに立った竹内会長も「入っているだけじゃもったいない。参加してますますよかった全特協、となるよう、積極的にご参加を」と呼びかけた。乾杯発声では三上顧問が「支部長はじめ役員一同、会員と業界に役立つ事業を行っている。皆様のご参加とご協力で東京支部を盛り立ててほしい」とあいさつ。懇談は和気あいあいと進み、宮地人材育成部会長の三本締めで散会となった。



大阪支部 開催日時：6月15日(火) 開催場所：ヒルトン大阪 出席者：96社(委任状含む)

次の議題を審議、承認した。

- ①平成21年度事業報告書(案)・収支決算書(案)
- ②平成22年度事業計画書(案)・収支予算書(案)
- ③大阪支部役員改選(案)

役員改選の結果、副支部長に勝野茂氏(三和特殊鋼・代表取締役社長)、部会長に堀田靖氏(堀田ハガネ・代表取締役社長)、山野浩史氏(山野鋼材・代表取締役社長)、また運営委員として古岡敏雄氏(西岡鋼材・代表取締役社長)、古池晃氏(古池鋼業・専務取締役)、庄司康浩氏(菱光特殊鋼・代表取締役社長)が新任され、2期目に入った福原支部長は「自分色を出しながら有意義な企画を実行していきたい」と抱負を述べた。総会後の懇談会では、竹内会長が「諏訪神社の御柱祭が行われた翌年は株価が上昇するジンクスがある。会員、賛助会員との情報交換を密にしよう」とあいさつ。中締めは、樋口副会長の「中国を中心としたアジアを内需ととらえるにも、企業規模があり海外進出はなかなか難しい。そういうときに賛助会員の情報網は何より。極力、サポートを」と訴えて一本締め。盛会の内に散会となった。



名古屋支部 開催日時：6月15日(火) 開催場所：東京第一ホテル錦 出席者：60社(委任状含む)

次の議案を審議、承認した。

- ①平成21年度事業報告書(案)・収支決算書(案)
- ②平成22年度事業計画書(案)・収支予算書(案)
- ③名古屋支部役員改選(案)

冒頭、熊谷支部長が「自動車関係は持ち直しているものの、その他は厳しい状況に変わりはない。人生のVSOP(20代バイタリティー、30代スペシャリティー、40代オリジナリティー、50代パーソナリティー)で、各自目標を持って乗り切って行こう」とあいさつ。ご来賓の、中部経済産業局製造産業課中島課長補佐様からは、祝辞と「業界発展のため頑張ってください」との激励のお言葉をいただいた。総会後の講演会は、愛知淑徳大学教授・真田幸光氏による「日本の製造業に未来はあるの？」を開催。世界経済の発展方向性・金融不安・原材料動向を踏まえ、「安売りではなく売上高を拡大」「マニュアル化できないスキルを持つ」などの例を上げて、「真のもののづくり大国を目指す」という、熱の入った解説を聴講した。その後の交流会では、新任委員の紹介をはじめ楽しい懇談を行なうことができた。



## 東北支部

開催日時：6月24日(木) 開催場所：磐梯熱海温泉 ホテル華の湯

出席者：22名

次の議題を審議、承認した。

- ①平成21年度事業報告書(案)・収支決算書(案)
- ②平成22年度事業計画書(案)・収支予算書(案)
- ③東北支部役員改選(案)

冒頭、小林支部長が「国内景気は回復傾向に向かっているといわれるが、東北地方の夜明けは半年から1年の差があり、景況感は進んでいない。もう一段の我慢が必要だろう」とあいさつ。役員改選の結果、12名の運営委員が選任され、新支部長には横山大氏(横山鋼業・代表取締役)、副支部長には森高臣氏(関東鋼鉄・代表取締役)が選任された。総会後の懇談会で横山新支部長は「若輩ながら新支部長に就任しました。また、大幅に入れ代わりました新役員ともども支部の活性化を進めてまいります」と抱負を述べた。吉成信一・協伸精鋼代表取締役会長の乾杯で始まった懇談は和やかに進み、小林前支部長の中締めで散会した。



## 北関東支部

開催日時：6月13日(日) 開催場所：りんどう湖口イタルホテル

出席者：18名

次の議題を審議、承認した。

- ①平成21年度事業報告書(案)・収支決算書(案)
- ②平成22年度事業計画書(案)・収支予算書(案)

冒頭、宮内支部長は「景気は徐々に上向いてきているが、地方は中央より回復の足取りは遅く7～8割にも回復していない。こういうときこそ、もう一段の我慢と協調が必要だ。各社の環境の差こそあれ、もう少しの踏ん張りどころだ」とあいさつ。今期の北関東支部は非改選期。総会後は愛知製鋼の加藤健三営業室担当員による市況報告会も行われた。懇談会には、大同特殊鋼の越川典弘室長、日立金属の扇原孝志営業課長らも出席され、和気あいあいと歓談が行われた。



## 静岡支部

開催日時：6月24日(木) 開催場所：静岡グランドホテル中島屋

出席者：15名

次の議題を審議、承認した。

- ①平成21年度事業報告書(案)・収支決算書(案)
- ②平成22年度事業計画書(案)・収支予算書(案)
- ③静岡支部役員改選(案)

橋本副支部長の開会あいさつ、原支部長のあいさつその後総会が行われ、全員賛成のもと決議がなされ、永澤副支部長により開会した。



## 九州支部

開催日時：6月18日(金) 開催場所：リーガロイヤルホテル小倉

出席者：17名

次の議題を審議、承認した。

- ①平成21年度活動報告書(案)・決算報告書(案)
- ②平成22年度活動計画書(案)・予算審議書(案)
- ③役員人事(案)

総会後には懇談会を開催し、粟井鋼商事・松田様の乾杯、特殊鋼機・吉永様の中締めで、和やかな内に閉会となった。



# 「はがねの日」記念行事——「はがねの日」イベントレポート——

## 東京支部 4月23日(金) 第6回ボウリング大会 於：東京ドームボウリングセンター 参加者数：64名

[成績]2ゲームトータルピン数・4人1組  
(女性はH.C.10ピン/1ゲーム)

[団体戦]

優勝 藤田商事Aチーム 1239ピン  
準優勝 清水特殊鋼 1213ピン  
3位 エスメタル 1178ピン

[個人戦・男子]

優勝 中野 哲郎(藤田商事Aチーム) 392ピン  
準優勝 平井 隆(エスメタル) 391ピン  
3位 加藤 淳(メタルワン特殊鋼) 363ピン

[個人戦・女子]

優勝 石野 奈央子(清水特殊鋼) 360ピン  
準優勝 小俣 尚美(住友商事) 292ピン  
3位 御代川 玲子(藤田商事Aチーム) 281ピン

第6回ボウリング大会を開催。13社・16チームが参加。山田実行委員長、大塚・五味渕実行委員3名による始球式で開幕。熱戦の末、前年覇者の清水特殊鋼を下し、藤田商事が初優勝。ゲーム終了後は懇親会も行われ、会社の垣根を越えた交流が深められた。



## 大阪支部 4月3日(土) 第6回ボウリング大会 於：桜橋ボウル 参加者数：120名

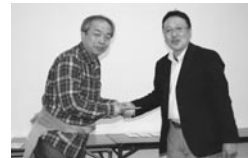
[成績]2ゲームトータルピン数・4人1組  
(女性はH.C.30ピン/1ゲーム)

[団体戦]

優勝 白鋼 1459ピン  
準優勝 南海鋼材(南海マリン) 1390ピン  
3位 南海鋼材(南海サザン) 1361ピン

[個人戦]

優勝 稲垣 伸行(白鋼) 450ピン  
準優勝 釜崎 薫(菱光特殊鋼) 435ピン  
3位 松矢 真治(小山鋼材) 414ピン



始球式を務めた久木田広報部長が「今年は初めて募集を締め切らせてもらったほど多数参加をいただいた」と感謝の言葉を述べるほど、過去最多の120名(19社・30チーム)が出演。8連続ストライクも飛び出すハイレベルな戦いの末、白鋼が4年ぶり2度目の優勝に輝いた。

## 名古屋支部 4月11日(日) サキタハヂメ氏ミニコンサート 於：松坂屋南館オルガン広場 入場者数：合計約650名

昨年に引き続き、のこぎり演奏家のサキタハヂメ氏を招いてのイベントを開催した。14：00、15：30、17：00の計3回、各30～40分間行われた演奏会は、各回とも用意された席は満席になり、多数の立ち見客が出る盛況ぶり。

のこぎり演奏を聞くのは初めてだという観客も多く、ときにはフルートのように繊細な旋律を奏でるのこぎりの音色に引き込まれ、一曲ごとに大きな拍手が起こっていた。

今回は、サキタ氏に作曲を依頼した全特協のテーマ曲の披露のほか、東海学園高校の生徒との共演も行われた。また、会場では特殊鋼を解説したパンフレットや、記念品の全特協名入りエコばさみ540個を配布するなど、「はがねの日」を広く一般に知ってもらおう活動が行われた。



## 北関東支部 4月24日(土) ボウリング大会 於：両毛ゴールドレーン 参加者数：50名

[成績]2ゲームトータルピン数 (女性はH.C.あり)

優勝 星野 卓(長谷川ハガネ店) 386ピン  
準優勝 吉澤 正也(長谷川ハガネ店) 333ピン  
3位 中野 容市郎(日立金属工具鋼) 325ピン  
ハイスコア 星野 卓 204ピン

支部長の挨拶の後、競技説明について、開催。競技終了後、軽食を取りながら表彰式が執り行われた。毎年増える参加人数も50名(女性3名)に達し、大変盛り上がった大会となった。



## 九州支部 4月18日(日) 清掃活動・野球観戦 参加者数：68名

当日は天気にも恵まれ、68名の出席を得た。福岡市百道(モモチ)地区の清掃活動を行い、福岡ドームでホークス対楽天戦を観戦。ホークスのサヨナラ勝ちという劇的な結果になり、楽しい1日を過ごす事ができた。



# 平成21年度 「特殊鋼販売加工技士」資格認定式



全特協では平成22年5月14日(金)、東京・鉄鋼会館において特殊鋼販売加工技士の資格認定式を開催しました。今回、新たに認定された有資格者は73人で、特殊鋼販売技士と合わせた累計有資格者数は1万6929名となりました。

認定式では、(株)UEXの池谷良政氏(東京)、(株)竹内ハガネ商の南野広伸氏(大阪)、日立金属アドメット(株)の朝比隆行氏(名古屋)が、各支部を代表して竹内会長より資格認定証を授与され、中川特殊鋼(株)の渡邊恒次氏が全員を代表して答辞を述べました。認定式終了後は祝賀懇談会も開催。8日間計19時間に渡る受講の結果、資格を取得した合格者を称えと共に、会社のため業界のためより一層の研鑽と向上を誓い合う集いとなりました。

## ご来賓祝辞



経済産業省製造産業局鉄鋼課長  
小糸 正樹 様

昭和51年の特殊鋼販売技士制度のスタートから、全特協では非常に長きに渡り人材育成に取り組まれています。ものづくりにせよ流通にせよ、最後は人材力ですから、関係者のご努力は私どもも大変高く評価すると共に、心からの敬意を表しています。日本の特殊鋼は世界ナンバーワンの競争力があります。流通会社の営業マンはユーザーの一番近いところにいます。ものづくりのエンジニアリング、商品・技術開発のデベロップメント、ニーズをフィードバックするセールスの三位一体で、日本の強い特殊鋼の競争力を、より一層高めていってください。

## 答辞



資格取得者代表  
中川特殊鋼(株) 渡邊 恒次

現在の特殊鋼需要は、一部の海外需要に回復の傾向があるものの、まだ本調子とはいえない状況が続いています。また、製造業界全体で大々的な現地調達化が進み、今後、特に国内での特殊鋼販売については、ますます厳しい環境になることが予想されています。個々が付加価値を高め、より高い知識を身につけての顧客対応が求められる状況の中、今回、受講させていただいた講義の内容を身に付けることは、特殊鋼の流通販売に携わる者として、まさに必須条件だと存じます。

## 会長あいさつ



(社)全日本特殊鋼流通協会  
会長 竹内 誠二

「自覚」と「責任」と「信用」という、3本の理念を柱に特殊鋼販売技士制度が始まったのが1976年、特殊鋼販売加工技士制度が開講したのは1994年のことです。両制度は全特協の中心事業として、本日認定された皆様を含めて、34年間で延べ1万6929名という多数の有資格者を送り出しています。ご自身の努力はもちろん、会社の先輩や同僚の後押しもあって取得された資格です。合格を最終地点とするのではなく新たなスタート地点とし、身に付けられた知識を実際のビジネスに生かしていただき、会社のため業界のため、ひいては社会のためご活躍されることを祈念いたします。



検定試験委員会の湯野沢委員長は「勉強して得た知識を生かし、ハガネの使われ方をどうユーザーに伝えていくか、という大事な仕事を受け持つことになる。本来、メーカーの技術屋が伝えるべき材料の使い方を代わって担うわけだから、工夫が必要だ」と述べられました。

懇談会の冒頭、佐久間人材育成委員会委員長は「研修制度については、ワーキンググループを設置し3か年計画で見直しを進めている。今年度がその最終年度で、来年度以降、研修制度をよりよい方向に改革していく」とあいさつ。中締めでは福原大阪支部長が、「間違っものは絶対に外に出さない。加工品は営業マンが目視検査をすれば、間違いの95%以上はくい止められる。見て、触れて、図面と照らし合わせの検査を必ずやってほしい」と、加工品の品質についての心得を述べました。





# 平成21年度 特殊鋼販売加工技士(実務編)合格者名簿

## ■平成21年度特殊鋼販売加工技士(実務編)合格者数

支部名	受験者数	合格者数
東京	28	23
大阪	35	34
名古屋	20	16
合計	83	73



### ■成績優良者

池谷 良政 (株)UEX  
 渡邊 恒次 中川特殊鋼(株)  
 佐藤 陸剛 井上特殊鋼(株)

松井 淳也 ヤマト特殊鋼(株)  
 大川 功 〃  
 山中 哲也 〃  
 松縄 英明 (株)松縄文五郎商店

村上 雄佑 〃  
 前井 貞雄 住金物産特殊鋼(株)  
 小倉 一晃 〃  
 金子 幸文 大洋商事(株)  
 南 和範 〃  
 南野 広伸 (株)竹内ハガネ商行  
 堀崎 拓生 林田特殊鋼材(株)  
 畑山 哲也 (株)メタルワン特殊鋼  
 重清 仁志 〃  
 七里 洋平 〃

## 平成21年度 特殊鋼販売加工技士(実務編) 合格者名簿

### 東京支部

岸 謙次 浅井産業(株)  
 田中 靖博 〃  
 谷本 英之 〃  
 山田 貴裕 〃  
 池谷 良政 (株)UEX  
 今 健太郎 三五金属(株)  
 狩谷 晃 城北伸鉄(株)  
 早船健太郎 〃  
 湯山 吾紀 大同特殊鋼(株)  
 大平 勉 大洋商事(株)  
 茂嶋 博之 〃  
 白石 竜大 東京ハガネ(株)  
 中里 寛和 中川特殊鋼(株)  
 趙 奇 〃  
 藤井 自歩 〃  
 渡邊 恒次 〃  
 金井 俊 野村鋼機(株)  
 吉田 正男 (株)平井  
 佐藤 修 〃

### 大阪支部

荻原 実 井上特殊鋼(株)  
 林 祐輔 〃  
 榎谷 興介 〃  
 吉川 真一 〃  
 山口 利文 〃  
 早川 陽一 〃  
 佐藤 陸剛 〃  
 市川 裕之 〃  
 鴨川 智世 〃  
 大西 良介 〃  
 佐藤 脩二 〃  
 波多野敬之 ウメトク(株)  
 松元 正臣 〃  
 高橋 祐介 カネヒラ鉄鋼(株)  
 野田 茂太 〃  
 川元 喜雅 〃  
 中村 勝 〃  
 鎌田 裕貴 鎌田特殊鋼(株)  
 橋本 敬二 関西磨鋼材(株)  
 松尾 将司 三洋鋼材(株)  
 佐藤三雄 〃  
 妻木 信隆 三利特殊鋼(株)  
 野上 博司 〃  
 沼端 力 三和特殊鋼(株)

### 名古屋支部

皿井 一之 愛鋼(株)  
 浦尾 勝治 浅井産業(株)  
 小出 紘崇 石原鋼鉄(株)  
 尾藤 暁彦 〃  
 森 広満 ウメトク(株)  
 渡辺慎一郎 〃  
 江崎 善彦 (株)岡谷特殊鋼センター  
 鳥濱淳一郎 川本鋼材(株)  
 杉野 和博 佐久間特殊鋼(株)  
 水谷 幸博 〃  
 井上 大 大洋商事(株)  
 小笠原奨太 〃  
 澤井 裕典 辰巳屋興業(株)  
 朝比 隆行 日立金属アドメット(株)  
 勝原 隆太 〃  
 南原 一輝 (株)山一ハガネ

## ■特殊鋼販売技士支部別有資格認定者

平成22年4月13日現在

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	計
1級	966	896	543	75	63	71	16	1	2,631
2級	1,593	1,493	968	104	119	119	91	60	4,547
3級	2,587	1,770	1,617	171	197	244	131	211	6,928
計	5,146	4,159	3,128	350	379	434	238	272	14,106

昭和51年(1976年)よりの累計数

## ■特殊鋼販売加工技士支部別有資格認定者

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	計
実務編	223	179	114						516
基礎編	785	739	523	100	22	26	40	72	2,307
計	1008	918	637	100	22	26	40	72	2,823

平成7年(1995年)よりの累計数

## ■特殊鋼販売技士・販売加工技士支部別有資格認定者累計表

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	合計
合計	6,154	5,077	3,765	450	401	460	278	344	16,929

# 青年部会「第10回定時総会」を開催



## 碓井部会長を再任 現体制のまま2期目に入る

平成22年6月25日(金)、全特協・青年部会は横浜市開港記念会館で部会員22名の参加を得て、第10回定時総会を開催しました。

総会では、平成21年度の事業報告および収支報告、平成22年度の事業計画(案)および収支予算(案)が、それぞれ審議・承認されました。会員数に若干の変更があり、50歳到達者1名と退会者2名があったことから、平成22年度の会員数は55名となっています。また、新運営委員として大阪支部の岩井大昌氏(巴鋼鉄・専務取締役)が選出、選任されています。引き続き行われた第16回運営委員会では、部会長と副部会長選任(案)が審議され、碓井部会長以下全員の再任が決定しました。

総会終了後は、玄米酵素認定講師の黒澤博氏を招き、「古くからの日本人に学ぶ、最新栄養学！」と題した講演会を開催。食生活の改善から、生活習慣病の予防、体調の管理などのノウハウ等、これからの生活と健康に役立てられるのではないかとと思われる内容を聴講しました。

### ■平成22年度 青年部会 運営委員、特別顧問および顧問名簿

役職	氏名	勤務先・役職名	役職	氏名	勤務先・役職名
	浅野 薫仁	浅野鋼材(株) 常務取締役	副部会長	樋田 浩三	(株)三悦 代表取締役
	石田 晶敬	石田特殊鋼(株) 取締役		福岡 敬司	(株)福岡ハガネ商店 代表取締役
	岩井 大昌	巴鋼鉄(株) 専務取締役		藤田 剛義	藤田商事(株) 専務取締役
部会長	碓井 達郎	碓井鋼材(株) 代表取締役	副部会長	古池 晃	古池鋼業(株) 専務取締役
	奥村 友康	永田鋼材(株) 専務取締役		森 晋吾	豫州短板産業(株) 代表取締役社長
副部会長	川北 誠	川北特殊鋼(株) 代表取締役	副部会長	八木 英治	(株)白鋼 常務取締役
副部会長	木村 貴俊	深江特殊鋼(株) 常務取締役		保田 憲秀	トクホウ精鋼(株) 取締役社長室長
副部会長	久木田 至	櫻井鋼鐵(株) 代表取締役社長		保田 嘉嗣	保田特殊鋼(株) 代表取締役
	桑原 将敏	貝坂特殊鋼(株) 代表取締役	副部会長	山田 雅郎	(株)ヤマコー 代表取締役
	小林 卓司	テービーケー(株) 代表取締役		横山 大	(株)横山鋼業 代表取締役
副部会長	五味 潤	五味潤鋼鉄(株) 代表取締役	顧問	木村 雅昭	深江特殊鋼(株) 取締役副社長
	近藤 泰幸	(資)近藤ハガネ商店 代表	〃	堀田 靖	(株)堀田ハガネ 代表取締役社長
副部会長	櫻井 透	櫻井鋼鐵(株) 代表取締役副社長	〃	松岳 大樹	(株)トーキン 代表取締役
	佐橋健一郎	サハン特殊鋼(株) 代表取締役	〃	宮内 保	小山鋼材(株) 代表取締役
	澤津橋聖司	(株)司鋼商会 代表取締役	〃	濱田 訓通	(有)浜田ハガネ店 代表取締役
	鈴木 至典	(株)鈴木機械 代表取締役	〃	山村 弥	山鋼精機(株) 代表取締役
	田嶋 直	(株)鉄鋼社 代表取締役社長	特別顧問	竹内 誠二	(社)全特協 会長
	出口 弘親	スチールテックデグチ(株) 代表取締役	〃	樋口 克彦	副会長
副部会長	中島 伸夫	中島特殊鋼(株) 専務取締役	〃	佐久間貞介	副会長
	樋口 威彦	(株)天彦産業 取締役	〃	桑原 克己	専務理事



◀再任された碓井部会長。所定の議案審議のほか、協会本部理事でもある碓井氏から部会員へ、6/3に行われた本部総会で決定した事業計画の報告と説明が行われた。



▶高さ36mの時計塔は、「ジャックの塔」の愛称で親しまれている。大正期の公会堂建築として著名な横浜市開港記念会館で総会を行った。



◀「運動・休養・食事と、健康を維持するキーワードは3つ。しかし、そのうち7～8割を占めるほど食事が重要。食事が悪ければ、健康な体は手に入らず病気になる」と述べる黒澤講師。その上で、穀類を中心に野菜や海藻、豆類を多く摂り、肉類、油脂は少なめという、日本型食事バランスを解説。



# 国際NGOワールド・ビジョン・ジャパンの チャイルド・スポンサーシップに参加！



## チャイルド2名へのスポンサーを決定

全特協では、平成17年度より毎年4月1日を「はがねの日」として制定。支部単位でさまざまなイベントを行っているほか、平成20年からは記念切手も発行。会員の皆様に寄付金を含む有償で購入していただき、記念事業のPRに努める一方で同年5月には寄付金20万円を日本赤十字社に寄贈。広く社会活動に貢献できる体制も整えています。そんな社会貢献の一環として、本年度より国際NGO『ワールド・ビジョン・ジャパン』（本部・東京都新宿区、以下WVJ）の「チャイルド・スポンサーシップ」に参加することになりました。

平成22年3月30日（火）、福原広報委員長が協会を代表してWVJを訪問。副事務局長・国内事業部長の高木克己氏と会談し、カンボジアに住む2名のチャイルドのスポンサーとなることを決定。WVJが目指す、長期的な国際支援システムに賛同する一方で、「はがねの日」事業との連携も話し合われました。

## “何もかも”はできなくとも、“何か”はきっとできる

チャイルド・スポンサーシップの理念、『“何もかも”はできなくとも、“何か”はきっとできる』に共鳴したという福原広報委員長は、会談の中で来年の記念切手の図柄に、チャイルド・スポンサーシップとのタイアップ企画を提案。「この支援プログラムを、会員はじめ広く一般に知ってもらうことで、寄付金の行く先が明確になり、切手を購入しようという意識付けになるのではないか」というのが福原広報委員長の狙い。この提案を受けて高木副事務局長も、「国内では5万人以上のチャイルド・スポンサーがいるが、国際的にみれば決して多い方ではない。日本人は国内の災害支援などには積極的に活動するボランティアへの素地がある。これを契機に、もう少し世界に目を向けていただければ」と、快諾の意向を示しました。



## チャイルド・スポンサーシップとは？

チャイルド・スポンサーシップは、社会基盤や経済が不安定な国または地域に住む子供やその家族、地域を支援する国際協力のあり方の一つで、国際的な里親制度ともいえます。法人だけでなく、グループでも個人でも参加でき、国内では約5万人が参加しています。

今回、全特協が参加するWVJの支援プログラムの場合、1人のチャイルドにつき月々4500円の支援金を送ります。その特徴は、現金や物を提供するだけでは根本的な問題解決にならないという経験から、チャイルドに直接現金を渡すわけではありません。教育支援、保健衛生、収入向上という、チャイルドを取り巻く環境の改善を目指す活動に使われます。

チャイルド・スポンサーシップに参加すると、「チャイルドの写真つきプロフィール」「チャイルドの住む国、地域の情報」「スポンサーガイド」「手紙キット」が届き、チャイルドとの文通や成長報告で心の交流が図れるほか、支援地域の成果報告もあり、支援の成果を実感できます。

### 協会が支援するチャイルドの紹介



ピアちゃん(写真上)は、ロンガンという白い実のフルーツとスープに使うスパイスが好きな9歳の女の子。好きな遊びはなわとびで、将来の夢は医師になることです。ソフェアちゃん(写真下)は歌うことが好きな11歳の少女。ブドウと魚のスープが大好きです。



全特協からの支援金は、2人が健やかに育つため、地域の自立に向けた諸活動に役立てられます。



ピアちゃん・ソフェアちゃんからの  
お礼の手紙

## ワールド・ビジョン・ジャパンとは？



<http://www.worldvision.jp/>



ワールド・ビジョンは1950年に、アメリカ・オレゴン州でキリスト教宣教師ボブ・ピアスによって始められた国際NGO(非政府組織)。朝鮮戦争によって生まれた孤児や夫を亡くした女性、ハンセン病や結核患者を支援することから始まった活動は、現在約100か国で展開されている。日本では、1960年代には孤児院などを通じて子供たちに対する支援活動を行っていたが、1987年10月に独自の理事会を持つ支援国事務所である「ワールド・ビジョン・ジャパン」が設立。2002年には「認定NPO法人」の指定を受け、団体への寄付金は税制上の優遇措置が受けられるようになっていた。2009年度実績は37億7452万円の総収入があり、35か国で131の事業を実施している。

# 突然おじゃま



## 巴鋼鉄(株)専務取締役／岩井大昌

大阪市中心街から30分ほど。生駒山系の山並みが間近に迫る東大阪市は、高い技術力を持った中小企業が多数立地する『ものづくり』の街として全国に知られている。そんな、東大阪市の荒本駅(近鉄けいはんな線)から10分ほどに社屋を構える巴鋼鉄(株)は、昭和22年創業の金型材を主にした鋼材の販売・加工問屋。3代目となる岩井大昌専務に創業以来の会社のこと、その特色や強み、今後の事業展開とともに、全特協の活動などについて聞いてみた。

## 特殊な鋼種の在庫が豊富、太丸と幅広の切断・加工設備に特色

### ■創業63年、工具鋼専門に卸売りを

創業者の岩井修一氏(大正2年生)は、古来より刀剣の町として有名な備前長船(岡山県)の出身。16歳の時、大阪に出てきて鋼材店に勤務したのを皮切りに、終戦までは特殊鋼鍛造品を製作する軍需工場(現在の太平工業)で勤務したという。

戦後間もなく、大阪市生野区で独立開業し、昭和32年7月に現法人として発足している。

巴鋼鉄のユーザー先として特徴的なのが、備前市の耐火レンガメーカーである。

「それまで木型や鉄板を溶接した型で製造していた耐火レンガが、量産のため金型を用いるようになったのが昭和27～28年ごろだといいます。弊社は、そのころからその金型材を納入しています」

耐火レンガ向けの鋼種も興味深い。ダイス鋼としては今では珍しくなってしまったSKD11が堂々の現役を張るのだ。そのわけは、現在の主要材であるSKD11よりもSKD1の方が耐摩耗性に優れているからである。

「祖父の出身地という縁で始まったお取引先ですから、これからも大事にしていきたいですね」と岩井専務は言う。

### ■業界最大規格の太丸・幅広材を得意とする

SKD11に限らず、他社では取り扱いが珍しい鋼種を、豊富にキープしているのも巴鋼鉄の大きな特徴だ。

「太丸と幅広に特化しており、全国の販売店様から引き合いがあります」と岩井専務。

例えば、SKD11やSKD61ならφ803まで常時出荷可能。また、SUJ3では丸材がφ505まで、平材では750mm幅までを取り扱い、SK3では最大1760mm幅までを在庫するなど、業界的にも希少な鋼種とサイズを店売りするのが大きな強みになっている。

こうした、太丸と幅広の在庫に特化してきたのは、現社長の靖幸氏の代になってからの営業方針。

「『より大きなサイズを在庫し、切断加工していきます』ということで、現社屋に移転した昭和60年には縦型鋸盤も購入。現在、最大の設備はAMADAのVM-3800(改4500)で、高さ600mmの長さ4500mmまでが切断可能です」と岩井専務。

自社品の加工だけでなく、この設備に注目した同業他社からの切断のみの依頼も多いという。

「リングを半分に切断してほしいとか丸材を縦に割ってほしいとかのオーダーです。太丸、幅広に関しては、鋼種のご相談から加工まで、全国対応しています。お任せください」

そう、岩井専務は胸を張る。

### ■新しい販売網構築に奔走中

#### 大阪の焼肉店情報はおまかせ

岩井専務は昭和47年生まれの38歳。専門学校卒業後、日栄鋼材(現・日立金属工具鋼)に入社し、千葉県市の市川工場勤務した。

約3年半の間に、ダイカスト事業部やマシニングセンターに配属。スリーブの製作や熱処理などを経験した。

平成10年に巴鋼鉄に入社。社内での管理業務のほか、営業も一手に引き受けている。岡山の取引先はじめ、定期的に東海から関東までを、得意先から新規開拓まで回るといふ。

「不況下ですから、材料の動きはどうしても悪い。そこで、“お仲間さん”のお力もお借りしながら、今以上の販売網を構築中です」

全特協では、昨年より青年部会に参加している。

「なかなか顔を合わせる機会のない全国のお取引先と交流が持てるのがいいですね。大阪支部ではブロック会議への参加が中心ですが、技能講習会から社員レベルでの交流会など、今後の検討項目には注目しています。私自身も皆さんのご意見を参考に、積極的に発言していきたいです」と抱負を語る。

趣味は、ゴルフのほか食べ歩き。

「1週間1回必ず食べるほど、焼肉には目がありません。インターネットや雑誌を参考に、大阪全域に出発しています」

太丸や幅広の鋼材以外にも、安くてうまいホルモン屋のことなら、岩井専務に聞いてみるといいかもしれない。



東大阪市菱江にある巴鋼鉄本社社屋

# 私の愉しみ

山進産業(株) 代表取締役社長／山内英司



## ビジネスでの責任の重さとゴルフのプレッシャーがうまくマッチした

### ■30歳を過ぎてから本格的にゴルフを

本格的にゴルフを始めたのは、大阪に帰ってきてからだ、というから30過ぎの事。スコアが急激に縮まってきたのも、ここ2～3年の事だ。

昨年、枚方CCの月例競技会で初優勝し、念願のシングルプレーヤーとなった。

「40になるまでにシングルというのが目標でしたので、一つの山をクリアしたという感じです」

そういう山内英司社長は、1971年生まれの39歳。幼少の頃からとにかくスポーツ好きで、小学生時代は野球にサッカー、中学はラグビーに明け暮れた。いったん始めるとのめり込んでしまうタイプであるという。

「ゴルフが上達したのは、同じくスポーツ好きな親父のDNAのおかげ」と前置きしながらも、「あとは経験数ですね。とにかく本番回数を増やす事とプラス負けん気(笑)」と力説する。

### ■業界の先輩方に揉まれて上達

山内社長は、京都産業大学卒業後、1994年4月に大同特殊鋼入社。星崎工場生産管理部を経た後、米国テキサス大学に留学し、帰国後大同特殊鋼東京海外部で勤務。2000年4月に帰阪し、ヤマシンスチールに入社したのだが、全特協、及び大阪の2世会のメンバーとの交流が本格的なゴルフデビューとなった。南海鋼材の福原社長、櫻井鋼鉄の久木田社長、井上特殊鋼の井上社長や松井鋼材の松井社長などなど業界の先輩方々とは月に一度はグリーンで顔を合わせるという。

「先輩方とのゴルフは当初非常に緊張し、数センチのパットをよく外したものです。それに比べて月例の優勝がかかったパットは全く緊張しなかった。それくらい、

先輩方とのゴルフは毎度緊張感があり、同時に私自身を成長させていただける貴重な時間です」と笑う。

仲間内とはいえ、業界のトロフィー、名誉がかかる時の先輩方の集中力はすごいモノがあり、ここぞというパットは、ハンデに関係なく必ず決めてくると山内社長は舌を巻く。

「そんな緊張感の中で揉まれながら、強い先輩方を目標にし、早く追いつきたいという一心でプレー回数を重ねてきました」

### ■仕事のプレッシャーと相互に切り替え、うまく使い分けを

山内流ゴルフ上達術を一言で言えば、「とにかく本番での回数を増やし、緊張感に勝つこと」という。

「誘われれば、どんなに上手な先輩方でも物怖じなく行き、揉まれてくる事。いくら練習場でうまく打っても、本番とは環境や心理状態も違うので駄目。本番での経験数を積み重ねるのが、遠回りでも最終的には上達すると思います」

そんな、本番主義と負けん気の強さと共に、年齢と仕事の立場が、丁度ゴルフ上達にもいい影響を与えたのではないかと、山内社長は分析する。

「任される仕事の重さや、会社への責任感というものが増していったところにゴルフも一気に上達しました」

つまり、仕事のプレッシャーもゴルフのプレッシャーも、うまくマッチングしたと言うことだ。

「任される仕事の度合いも、金額も大きくなる。失敗すれば会社に大きな損失を与えるという責任も積み重なった。ゴルフの緊張感など

は、ユーザーとの億単位の駆け引きに比べれば、たった1/18のプレッシャー。このパットを外しても次を頑張ればいいんです。仕事はそうはいかない。一回、一回が勝負なんです。そう考えるとゴルフでのプレッシャーは随分なりましたね」

反面、ゴルフの緊張感を思い起こしてビジネスのプレッシャーを払う場面もあるという。

「解釈の仕方次第。その都度プレッシャー度合いを、自分の経験と比較し、たいしたことないと言い聞かせる。それが、ゴルフも仕事もプレッシャーを緩和させる一つの手段と思っています」

その瞬間から、山内社長のスコアはグッと縮まり、パットもプレッシャーのかかる狭いティーショットも、ほとんど緊張をしなくなったという。

「そういった意味では、ゴルフを始めたのが早くても遅くても、今ほどは上達しなかったかもしれません。私の場合、ゴルフと仕事が上手にかみ合い相乗効果があったんでしょね」

プレッシャーと戦うと共に、ビジネスともリンクさせてのマインドコントロール。

このようにもとらえられ、実践と上達の極意があるのだから、ゴルフはやはり奥深い。



# 理事会・委員会報告

## 第33回理事会

日時：平成22年3月29日 16:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 議案  
第1号議案：平成22年度事業計画(案)及び収支決算書(案)承認の件  
第2号議案：役員選考委員会規程の変更(案)承認の件  
第3号議案：会員の入・退会(案)承認の件  
2. 報告事項：委員会報告、事務局報告

## 第34回理事会

日時：平成22年5月14日 15:00～16:30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 議案  
第1号議案：平成21年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)承認の件  
第2号議案：役員選任(案)承認の件  
第3号議案：顧問推薦(案)承認の件  
第4号議案：会員の入・退会(案)承認の件  
第5号議案：常勤役員の報酬(案)承認の件  
2. 報告事項：平成22年度収支予算書(案)の訂正、第14回定時総会について

## 第55回運営委員会

日時：平成22年3月29日 12:00～13:45 於：鉄鋼会館  
内容：1. 審議事項：(第33回理事会・議案に同じ)  
2. 第14回定時総会について  
3. 報告事項：委員会報告

## 第56回運営委員会

日時：平成22年5月14日 12:00～14:30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 審議事項：(第34回理事会・議案に同じ)  
2. 報告事項：(第34回理事会・報告事項に同じ)、委員会報告、支部報告

## 第39回総務委員会

日時：平成22年3月24日 12:00～14:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 審議事項：(第33回理事会：第1号・第3号議案に同じ)  
2. 会員名簿作成について  
3. 第14回定時総会について

## 第40回総務委員会

日時：平成22年5月12日 12:00～14:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 審議事項：(第34回理事会・議案に同じ)  
2. 報告事項：(第34回理事会・報告事項に同じ)

## 第34回人材育成委員会

日時：平成22年3月2日 15:00～17:00 於：安保ホール  
内容：1. 平成21年度事業実績見込及び収支実績見込  
2. 平成22年度事業計画(案)及び予算(案)について  
3. 研修制度の内容を検討するWG会議報告及び活動報告

## 第35回人材育成委員会

日時：平成22年5月6日 15:00～17:00 於：安保ホール  
内容：1. 人材育成ワーキンググループの活動報告(高山WGリーダー報告)  
2. 平成22年度事業日程・各支部年間予定について

## 人材育成委員会

### 第17回研修制度の内容を検討するワーキンググループ会議

日時：平成22年3月16日 14:00～17:00 於：安保ホール  
内容：1. 特殊鋼販売技士制度の改善提案  
2. 特殊鋼販売加工技士制度の改善提案  
3. ワーキンググループ活動報告のまとめ

## 人材育成委員会

### 特殊鋼販売技士検定試験委員会

日時：平成22年4月21日 14:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 人材WG提案「指導要領書」の説明と意見交換  
2. 特殊鋼販売技士3級研修講座の内容について

## 人材育成委員会

### 特殊鋼販売技士検定試験委員会

日時：平成22年6月9日 15:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 特殊鋼販売技士3級検定試験問題の選定

## 人材育成委員会

### 特殊鋼販売加工技士検定試験委員会

日時：平成22年4月13日 15:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 特殊鋼販売加工技士「実務編」検定試験の可否判定  
2. 講師講評

## 第38回調査研究委員会

日時：平成22年3月12日 12:00～14:00 於：安保ホール  
内容：1. 平成21年度事業実績見込及び収支実績見込  
2. 平成22年度事業計画(案)及び予算(案)について  
3. 第53回景況アンケート(1～3月)の設問について

## 第39回調査研究委員会

日時：平成22年6月18日 15:00～17:00 於：安保ホール  
内容：1. 第53回景況アンケート(1～3月)の結果報告(回答率49%)  
2. 第54回景況アンケート(4～6月)の設問について  
3. 中期計画(平成23年度～25年度)について

## 第15回青年部会運営委員会

日時：平成22年3月17日 15:00～17:00 於：ヒルトン大阪  
内容：1. 平成21年度事業実績見込及び収支実績見込  
2. 平成22年度事業計画(案)及び予算(案)について

## 第28回青年部会正副部会長会議

日時：平成22年5月18日 15:00～17:00 於：安保ホール  
内容：1. 第10回定時総会の内容について

## 1 専務理事が仕幸英夫氏から桑原克己氏に交代



桑原 克己

### 【略歴】

1974年1月	通商産業省入省	2001年7月	内閣府沖縄総合事務局経済産業部政策課長
1995年7月	通商政策局米州課長補佐	2003年7月	産業技術環境局大学連携推進課課長補佐
1997年7月	石油公団備蓄業務部管理役	2004年6月	経済産業省退官
2001年1月	資源エネルギー庁資源燃料部 政策課長補佐	2004年7月	和田石油備蓄(株)調査役
		2009年7月	財団法人デジタルコンテンツ協会 事務局長

【趣味】 旅行

## 2 名古屋支部事務局長が森幸生氏から原龍雄氏に交代



原 龍雄

### 【略歴】

1968年	愛知製鋼(株)入社
1997年	ステンレス構建部営業室 課長
1998年	ステンレス構建部営業室 室長
2005年	電磁品事業本部磁石事業室 ES(エキスパートスタッフ)

【趣味】 登山、油絵

## 3 「法律無料相談窓口」(何でも相談窓口)を気楽にご利用下さい(経営効率化委員会)

当協会の理事である飯田理事の飯田法律事務所と法律顧問契約を結び、会員の皆様を対象に「法律無料相談窓口」を開設しております。皆様の身近な諸問題についても無料で受けられます。

一般社員の皆様のプライベートな問題も相談可能です。

・飯田法律事務所：Tel 03-3666-3838(窓口：高橋氏) ・電話でのご相談は無料です。

①全特協「法律無料相談窓口」を利用したい旨をお伝え下さい。②「全特協の所属支部と会社名」をお伝え下さい。

③相談内容を簡単にまとめてお伝え下さい。④弁護士の先生と直接具体的な相談を始めてください。

・現在お住まいの地区の弁護士事務所の紹介も可能。 ・相談内容は守秘義務があり、いずれにも報告されません。

## 4 JISハンドブック及び定期刊行物購入斡旋のお知らせ

日本規格協会発行の「JISハンドブック」及び定期刊行物の購入斡旋を継続しております。是非ご利用下さい。お問い合わせは、事務局までお電話下さい。(Tel：03-3669-5803)

## 5 共通通い箱・鉄網製「おかよちゃん」について(経営効率化委員会)

搬送・保管効率が良好、安全・強度面も優れた通い箱を是非ご利用ください。

### 鉄網製

(大)@10,800円(内寸950×760×348) (中)@8,500円(内寸775×460×400) (小)@5,300円(内寸770×460×250)  
(ご指定倉庫車上渡し、納期：約10日間)

注文用紙は事務局にごございますのでご一報ください。(Tel：03-3669-2777)

## 6 協会事務局メールアドレス変更のお知らせ

7月から協会事務局のメールアドレスが下記のとおり変更になりました。お手数ですが、アドレス帳等の修正をお願いいたします。

info@zentokkyo.or.jp

## 編集後記

今号は全国総会、各地区での支部総会の模様を伝える記事が満載です。広報委員はほぼ留任で2期目に入ることができ、より充実した活動にしていきたいと思っております。その中で、皆様にはいよいよ「チャイルドスポンサーシップ」

への参加をお伝えすることができました。今後も、不連続シリーズとしてチャイルドとの交流を記事にしていくつもりです。皆様のご支援を、よろしく申し上げます。

広報委員会委員長・広報誌発行責任者／福原実晴

のこぎり演奏家  
サキタハヂメ氏  
作曲

# 全特協オフィシャルテーマ曲

# 曲名大募集

応募メ切  
平成22年  
8/31(火)  
必着

本年1月21日の新年賀詞交換会でお披露目された、全特協オフィシャルテーマ曲。

のこぎり演奏家・サキタハヂメ氏の手になるこの曲は、ミュージカルソウならではの、透明感ある音色と大空に舞い上がるような高らかなメロディーで、特殊鋼流通業界の明るい未来を感じさせてくれる曲となっています。

このテーマ曲にマッチした、ステキなタイトル(曲名)を大募集します。

下記の募集要項に沿って、奮ってのご応募お待ちしております!



## サキタハヂメ氏

「のこぎり音楽世界大会」での2度の優勝のほか、CMや映画音楽でも活躍中のミュージカルソウの第一人者。鋼板が奏でる美しい音色に注目した当協会がオファーし、平成20年より協会主催イベントにも多数出演中。



**募集内容** 曲名(文字数制限なし)

**締め切り** 平成**22年8月31日(火)**必着

**賞金** 大賞(採用作品) 副賞5万円相当(1名)  
優秀賞 副賞1万円相当(5名)

**応募資格** 全特協会員企業の社員

**応募方法** 下記、応募用紙をコピーの上、必要事項を記入して「テーマ曲タイトル係」までFAXにてお送りください  
**FAX.03-3669-0395**

**選考結果** 次号の「すていーる42号」(12月10日発行)にて発表

## テーマ曲を聴くには?

本紙と一緒にCDを同梱しています。また全特協ホームページ(<http://www.zentokkyo.or.jp/>)の「全特協のテーマ曲が試聴できます」からもお聴きになれます



全特協のテーマ曲  
が試聴できます  
↓をクリックして下さい

ここを  
クリック

**宛先・問い合わせ** 事務局「テーマ曲タイトル係」  
(社)全日本特殊鋼流通協会 TEL.03-3669-2777  
FAX.03-3669-0395

FAX  
応募用紙

\*は必須項目

氏名*	
会社名*	
所属部署	
会社TEL*	
会社FAX	
E-mail	

曲名\*

曲名の説明